



並木中等story

令和3年4月7日号

4月7日、入学式の校長式辞の抜粋です。

本校は並木中等教育学校となり14年目を迎えることとなりました。自制、自律、自尊の教育理念のもと将来を見据えたキャリア教育を充実させ、日本や世界のリーダー等を育成して参ります。

新入生の皆さんはスーパーサイエンスハイスクールとは何か知っていますか。それは先進的な理数教育を実施するとともに、高大接続の在り方について大学との共同研究や、国際性を育むための取組を推進する学校のことです。本校は全国で217校あるSSH校の一つで、多くの大学や研究機関と連携しています。皆さんには今後6年間、最先端の科学についても学んでもら機会を多く設けております。楽しみにしてください。

ここで、私から、新入生の皆さんに三つのお願いがあります。

一つ目は、大きな志や目標を持ってほしいということです。そしてその志に向けて行動できる若者に成長して欲しいと思っています。志のあるとなしでは行動に大きく違いがでます。ただ「走るぞ」と思って走るのと100メートルを10秒切るぞと思って走るのでは取組は異なります。志を持ち、情熱を傾けてください。私たちは、皆さんの志の実現のために、全力を尽くします。一緒に、頑張りましょう。

二つ目は、積極的に学ぶとともに、考え続けてほしいということです。本校の校是は“Be a Top Learner!”です。訳すと“高き学習者たれ”です。皆さんは学校を教わる所と思っていませんか。教えてもらって終わりだとする受け身の学習では本当の力はつきません。「自ら学ぶぞ、考えるぞ」という心がけ一つで皆さんの学びは大きく変わります。楽な勉強をしていたのでは成長は限定的です。考えて、考えて、考えてください。苦労した分、皆さんは成長します。

三つ目は、自分を知り、周りの人たちを知り、社会を知ってもらいたいということです。わたしたちの社会はたくさんの人と結びつき、日々素晴らしいものが生み出されています。人とのつながりを大切にし、刺激を受けるとともに、あなたの素晴らしさも伝えてください。これらを通して自分の可能性を知るとともに、豊かな感性を磨いてください。並木中等教育学校はそれができる学校です。